

あさひげんき通信1月号

旭地区の人口と世帯数（令和7年12月1日現在）	
人口	2,213人（前月比-11人）
世帯数	1,038世帯（前月比-3世帯）
空き家情報バンク制度による移住実績	
令和7年度（12月31日現在）	4組 9人
制度開始（平成22年度）以降の累計	102組 234人

祝 空き家バンク成約100組！「お祝い交流会」が開催されました



地域の方との交流会の様子



挨拶をされる土谷さん



記念品贈呈（板倉町内会長と土谷さん夫妻）

～土谷さんインタビュー♪～

Q 旭に移住したきっかけは？

A 仕事が変わるタイミングで、自然豊かな場所で地域の一員として過ごしたいと思い、旭を選びました。

Q 実際に住んでみてどうですか？

A 地域の方がとても優しく親切にしてくれて、いいところだなと思います。

Q これからどんなことをしてみたいですか？

A レストランで働いているので、地域の食材を使ってみたい。地域に馴染んで、人とのつながりを大切にして過ごしていきたいです。

令和7年9月に杉本町の空き家に土谷（つちや）さんが移住され、旭地区で空き家バンクによる成約数が記念すべき100組目を迎えました。これを祝いし、12月14日（日）に杉本町の沢尻観音堂で、地域の方々による「お祝い交流会」が開催されました。

交流会では、土谷さんから旭に移住してきたきっかけや、これからの暮らしについてお話しがあり、地域の方と食事をしながら交流会をして盛り上りました。また、100組目を記念し、杉本町の板倉町内会長から「旭オリジナルジャンパー」の贈呈も行われました。

今後、あさひげんき通信で、新しく旭地区に移住される方々のインタビュー記事を掲載していきます。楽しみにお待ちください♪

【空き家バンクに関する問合せ】旭支所 電話68-2211

※ あさひげんき通信は、豊田市ホームページからもお楽しみいただけます。



令和8年の新しい年を迎えて～年頭の抱負を尋ねました～



新年、明けましておめでとうございます。今年は、難しい問題や課題を克復し、少しでも住みやすい地域づくり、まちづくりの実現につながる年になることを願っています。何よりも、やっかいなことを避け、易きに流れやすい自分に打ち克つことが第一と考えています。



今年は午年、私も午年。聖徳太子も黒田官兵衛も織田信長などの歴史上の人物も午年。AIの性格診断では、「明るく前向きで、自分の気持ちに正直に行動する傾向があり、何もしないでいる事が苦手で思い立ったらすぐ行動に移す」とありました。歴史上の人物にも、AIの性格診断にもあやかって、「人間万事塞翁が馬(午)」の精神で生きていきたいです。



2026年は丙午（ひのえうま）、エネルギーに満ちた飛躍や成長のチャンスの年のこと。今年は旭に赴任して2年目を迎えます。地域の課題はたくさんありますが、ひとつでも前に進められるように、動いていきます。



新年、明けましておめでとうございます。地域の活発な活動とともに、午年らしく飛躍していきたいと思います。交流館を楽しく交流でき、気軽に立ち寄れる楽園に、そして楽しい事業展開を目指します。

旭地区の新しい民生委員・児童委員が委嘱されました

●民生委員・児童委員とは

「民生委員」は、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、社会福祉の増進のために、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。また、全ての民生委員は児童福祉法によって「児童委員」も兼ねており、妊娠中の心配ごとや子育ての不安に関する様々な相談や支援を行っています。

少子化や核家族化によって地域のつながりが薄れる中、子育てや介護の悩みを抱える方、障がいのある方、高齢者などが孤立し、必要な支援を受けられないケースがあります。そこで、民生委員・児童委員が地域住民の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めます。相談内容の秘密や皆さんのプライバシーは守られますので、福祉に関する様々な悩み事をご相談ください。
(並び順は、委員コード順です。)

民生委員・児童委員の皆さん と担当地区

(敬称略)



おおやま まりこ
大山 眞理子
島崎、下切、下中



すずき まさと
鈴木 誠
上中、上切、一色



いながき まさこ
稻垣 雅子
浅谷、須渕



なるせ よしお
成瀬 吉央
牛地、小滝野、田津原、閑羅瀬、時瀬



やまざき ゆうこ
山崎 葉子
小渡、万町



さしま ぎんぞう
佐嶋 銀蔵
有間、笹戸、市平、池島



ごとう かずよし
後藤 和芳
押井、太田



かげやま かずえ
影山 和恵
東萩平、大坪



いたくら みどり
板倉 美登里
杉本、明賀、小田



まつい かつひこ
松井 勝彦
万根、榎野、加塩



ごとう ありさ
後藤 亜利沙
伊熊、伯母沢、旭八幡、余平



はらだ やすひろ
原田 康弘
惣田、小畠、坪崎、日下部、榎本



すずき のりこ
鈴木 紀子
旭地区全域
(主任児童委員)



すずき えりこ
鈴木 恵里子
旭地区全域
(主任児童委員)

※ 民生委員・児童委員は3年ごとに改選されます。

今回の改選による任期は、令和7年12月1日から令和10年11月30日までです。

旭地区「ツキノワグマ講習会」を開催しました

11月28日（金）に、旭交流館別館で「ツキノワグマ講習会」を開催しました。

旭地区内の山中で、今年度撮影されたツキノワグマの映像と共に地区の生息状況を報告し、ツキノワグマの一般的な生態や寄せ付けない対策、被害に遭わないための方法などの話がありました。

参加者は講師の話に熱心に耳を傾けていました。



確定申告の無料税務相談

2月26日（木）

2月27日（金）

午前9時30分～正午

午後1時～4時

旭交流館 別館

予約（先着順）が必要で、方法は2つです。

① 電話 34-6617（市民税課）

1月14日（水）午後5時30分～6時30分

② LINE

1月9日（金）午前9時

～1月16日（金）午後3時 LINEアプリ



※LINE予約には、事前に豊田市LINE公式アカウントの友だち登録が必要です。

確定申告に関する申告書作成、提出ができます（相談員は市職員です）。

※営業・農業・不動産の各所得の相談・申告は、収支内訳書が作成済みの場合に限ります。

※住宅借入金等特別控除、退職所得、土地・株式等の譲渡所得や山林所得など分離課税所得の相談・申告書作成はできません。

持ち物

- ・所得金額の分かるもの（源泉徴収票（原本）等）、各種控除証明書（原本）
- ・筆記用具、電卓
- ・マイナンバーカード（またはマイナンバーの記載のある住民票の写しと運転免許証等）
- ・申告者名義の預貯金口座番号が分かるもの（還付申告の場合）
- ・電子申告に係る利用者識別番号が分かる通知書等（利用者識別番号の交付を受けている人）
- ・税務署からの申告書用紙や確定申告のお知らせの封書かハガキ等（持っている人）
- ・医療費控除の明細書（医療費控除を申告する人）
- ・ふるさと納税の証明書（寄附金控除を申告する人）

・旭交流館以外にも相談所が開かれます。詳しくは「広報とよた1月号11ページ」をご確認ください。

・予約に空きがあるときは、1月19日（月）午後5時30分～6時30分に空き枠分の予約を電話受付します。予約の空き状況は、市ホームページをご確認ください。

・予約を変更したいときは、いったん予約を取り消した後に、新たに予約を取り直してください（二重に予約した場合は、後から申し込んだ予約が取り消されます）。

・旭交流館・旭支所では、予約申込みや問合せは受付できません。

・1回の電話で予約できるのは、本人分と本人と同時に申告する同居の家族分です。家族による代理の予約も可能です。

・確定申告会場（豊田税務署・福祉センター）の受付方法は、「広報とよた1月号10ページ」をご確認ください。

・確定申告書・手引き・医療費明細書・納付書は、2月2日（月）から旭支所で配布します。他の支所や税務署の窓口、国税庁のホームページからも入手できます。

【問合せ】市民税課 電話 34-6617、FAX 31-4488

E-MAIL siminzei@city.toyota.aichi.jp

笹戸自治区の話題



今秋、第20回アジア競技大会（2026愛知・名古屋）が開催されます。その中のカヌースラローム競技が笹戸自治区内（池島町）の矢作川カヌースラロームコースにおいて開催される事となり、現在競技場コースの整備事業が行われています。

なお、春にはアジア競技大会テストイベントの2026カヌースラロームジャパンカップが開催される予定です。

（笹戸自治区からの記事）

足助消防署 旭出張所からのお知らせ

「文化財防火デー」について

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。国指定の杉本の貞觀スギ、県指定の時瀬のイチョウなど、この旭地区にも様々な文化財があります。文化財を知り、文化財愛護に関する意識を高めましょう。

【文化財を守る5つのポイント】

- ろうそく・たばこ・線香など、火気管理を徹底
- 周辺に木材やゴミ等の可燃物を置かない
- 出火の原因となるものの持ち込み禁止
- 火災発生時の対応（通報・初期消火など）の確認
- 消防設備の点検と、取り扱い方法の確認

【問合せ】足助消防署 旭出張所 電話 68-1119

足助警察署からのお知らせ

事件・事故 緊急電話は110番 警察への相談ダイヤルは#9110番

事件解決のキーワードは「すばやい通報」にあります。
落ち着いて**110番**をしてください。
緊急性のない相談は、
警察相談専用電話**#9110番**へお願いします。



【問合せ】足助警察署 電話 62-0110

豊田市役所旭支所への電話は

●地域振興担当／68-2211 ●市民生活担当／68-2213

【夜間・休日等職員不在時は足助支所警備員室へ転送されます】



旭交流館から

報告

12月6日(土)、講座「旭の魅力再発見～旭素材でミニ門松を作ろう！～」を開催し、お子様連れから小・中学生、大人の方まで13名の参加がありました。

講師の林錦さん（加塩町）からは門松の起源やなぜ門松を飾るのか、竹の切り方についてのお話を聞き、門松への理解と愛着が深まりました。参加者たちは柔らかい雰囲気の中、旭素材の美しさを感じながら世界にひとつだけの門松作りを楽しみました。



ロビー展

12月のロビー展は鈴木健二さん（島崎町）による写真と、二宮初美さん（小渡町）による着物リメイク作品の展示でした。

鈴木さんの写真は、おしどりなどの野鳥が並び、来館者からは「かわいい！」「癒された」と、小さな命に癒されました。



二宮さんの作品は、着物をリメイクした洋服やバッグが並び、来館者からは「おしゃれ！」「アイデアが素敵」と、和の美しさが光る展示でした。



1月は山岡恵さん（下切町）による書（書）の展示です。どうぞお楽しみに♪

募集中

～市民のやりたい気持ち応援講座～
あなたのやってみたいを応援します！

旭交流館で講師になってみませんか？
「教えてみたい」「仲間をつくりたい」「資格を活かしたい」…そんな想いをカタチに！

まずはお気軽に、旭交流館までご相談ください♪



TEL : 68-2215 / FAX : 68-2490

MAIL : ph-asahi@city.toyota.aichi.jp

HP : <http://ph-toyota.jp/guide/asahi/>

〒444-2892 豊田市小渡町船戸 15-1



旭地区コミュニティ会議

報告

12月14日(日)、旭中学校体育館にて「インディア力大会」を開催しました。

各地区からたくさんの方々にご参加いただき、全12チームによる熱戦が繰り広げられました。親子で参加されたチームもあり、世代を超えて楽しむ姿がとても印象的でした。

決勝戦では、まさにインディア力の醍醐味ともいえる白熱したプレーが続出し、会場は大いに盛りあがりました！



各ブロック優勝チームは以下の通りです。

Aブロック しきしま鈴木

Bブロック 小渡ボチボチいきましょう！

Cブロック つくばひまわり

予告

藪こぎ探検隊（旭の山城探検）

① 浅谷城（別名 丸山城）・浅谷町

日 時 : 2月14日(土)

午前9時30分～

参加費 : 100円（当日徴収）

集合場所 : 旭交流館

締 切 : 2月8日(日)

② 下切城（別名 捕手林城）・下切町

日 時 : 3月29日(日)

午前9時30分～

参加費 : 100円（当日徴収）

集合場所 : 旭交流館

締 切 : 3月22日(日)

申込み・問合せ : 青木貴子（伊熊町）

☎ 68-1768

※留守番電話に名前・電話番号・「〇〇市〇〇町」までの住所を録音してください。